

英語の基礎－6

☆「日本語」と「英語」との違い④・・・『文の基本構造』

日本語；『述語』が文の最後に来る。『主語』はしばしば省略される。

<ウラル＝アルタイ語族>

英語；『主語』⇒『述語』の順で並ぶ。いくつかの「文型」がある。

<インド＝ヨーロッパ語族>

☆「日本語」と「英語」との違い⑤・・・『文章表記上の注意』

日本語；文の最後には「句点」(.)をつける。文の途中には「読点」(、)を入れる。
会話文は「」や『』でくくり、引用時には“ ”などの記号も使う。
和語や漢語をうまく配置して、意味が通るように書く。

英語；文の最後には「ピリオド」(.)をつける。文の途中には「カンマ」(,)を入れる。
「疑問文」の最後は必ず「クエスチョンマーク」(?)にする。強調文には(!)を使う。
会話文は“ ”でくくり、引用時には‘ ’などの記号を使う。
文の書き出しは必ず「大文字」を使い、単語と単語の間は少し間隔を空ける。

Thank you very much. Oh, my god !

1, 次の「日本語」を漢字などを使ってわかりやすい文章に書き直しなさい。

① このねこのこねこはこのねてるこねこ。

② すもももももももももはもも。

③ きしゃのきしゃはきしゃできしゃした。

④ ははははははのははでもははははは。
